



長くかきこい資産形成を、
すべての人へ。

2019 一億人の投信大賞

謹啓

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

「一億人の投信大賞」選定委員会よりご挨拶申し上げます。

2020年3月19日、「一億人の投信大賞 2019」の選定にて、入賞ファンドが決定いたしましたので、ここにご報告申し上げます。

本投信大賞についての詳細は「一億人の投信大賞」ウェブサイト (<http://lokutoshin.net/>) を合わせてご参照いただければ幸いです。

謹白

「一億人の投信大賞」選定委員会

高橋 忠郎 (パワーソリューションズ 取締役副社長)

竹川 美奈子 (LIFE MAP,LLC 代表)

島田 知保 (イボットソン・アソシエイツ・ジャパン

月刊『投資信託事情』発行人・編集長)

※当選定委員会は個人の立場で投資信託による資産形成を啓蒙するために有志が集まった非営利のアワードです。ウェブサイトおよびロゴの製作はパワーソリューションズ、選定のためのデータはイボットソン・アソシエイツ・ジャパンの好意により無料で提供されております。賞に関して広告費・ロゴ使用料の受領、協賛セミナーのお願いなどは一切していません。

<「一億人の投信大賞」とは>

「一億人の投信大賞」は、「普通の人が普通に長期投資で資産形成をする」ために使えるような、より良い投信探しから始まりました。

きっかけは2013年の夏。2014年からNISA制度が始まるので、メディアや金融機関では「NISA情報」が飛び交っていました。しかし、投資信託の主流は富裕な高齢者向けの毎月決算型や、流行のテーマや投資先の新商品で、資産形成層が5年先を見据えて商品を選ぶのが困難な状況でした。長期で投資をしようと思っても……5年経つ前に繰上償還されてしまうかもしれない。これでは普通の人が資産形成をしたくても、どんな投信を選べばよいかわかりません。そこで、自分たちで「普通の人が

普通に長期投資で資産形成をするため」という視点で良い投信を徹底的に探してみよう！ と企画したのが「一億人の投信大賞」です。

このファンド大賞は 2013 から始まり、今回の 2019 で 7 回目を迎えました。この間、「顧客本意の業務運営」の取り組みが金融機関で進み、2018 年 1 月からはつみたて NISA 制度も始まりました。まだ投資に取り組んでいない人に向けて、「資産形成ツール」としての投資信託の良さをより広く発信する環境が整ってきました。一方で、低コストのパッシブ投資万能論ばかりが声高に説かれることには、少し違和感があります。投資とは、人それぞれのニーズや価値観、生き方を反映して取り組める、もっと自由なものだと考えているからです。

このファンド大賞には、よいアクティブ投信をみつけないという思いもこめられています。あえてパッシブ投信と区別せずにスクリーニングを行っているのもそのためです。短期で値上がりする、大きく儲ける、という投機的な投資は念頭にありません。預貯金だけでなく、株式や債券に少しずつお金を振り向けて、時間をかけて資産を形成しようと思う人に、参考となるような情報を提供したいと思っています。資産形成のための投資信託啓蒙の一助となれば幸甚です。

お問い合わせ先：いずれの連絡先でもご対応申し上げます。

shimada@ibbotson.co.jp (島田)

t-takahashi@powersolutions.co.jp (高橋)

info@lifemapllc.com (竹川)

「一億人の投信大賞」は個人の立場で投資信託による資産形成を啓蒙するために、非営利の任意団体である「一億人の投信大賞選定委員会」がデータをもとに選定した投信大賞です。

「一億人の投信大賞 2019」は、過去の情報にもとづくものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、掲載している情報は参考情報として提示するものであり正確性・完全性を保証するものではありません。

<「一億人の投信大賞」選定について>

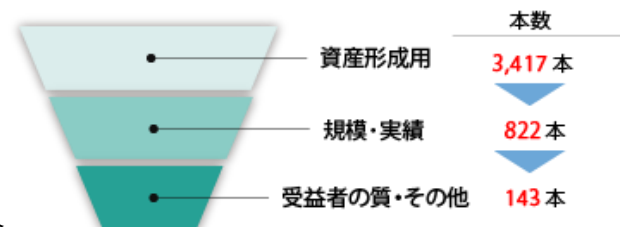
資産形成において長期の積立投資などにおいてコア資産として活用するのに適した、スタンダードな資産クラスの投資信託を選定します。また、資金がコンスタントに流入していることを重視します。

○ 対象ファンドの絞り込みは以下の基準で行います。

- ・前年 12 月末時点
- ・ETF を除外
- ・SMA・ラップ専用を除外
- ・DC 専用を除外
- ・決算回数：年 12 回、6 回、4 回を除外
- ・基準月末純資産 30 億円未満を除外
- ・運用実績 3 年未満のものを除外
- ・過去 36 か月のうち資金純減月数 13 か月以上のものを除外
- ・その他資産などと、ブルベア型など短期投資向けを除外
- ・投資テーマ、投資地域、対象通貨（日本円以外）など限定されるものを除外

2019年 12月末時点 公募株式投信 **5,747** 本

運用成果の評価以前に143本まで絞りこんでいます。



今回は 5747 本の追加型株式投信から 143 本が対象ファンドとなりました。

運営委員会としては、この 143 本の対象ファンドすべてを称えたいと思います。

※本来は 5 年、10 年と長い期間で選定したいのですが、現状では候補となる投信の数の問題があり、また、投資家の視点に立った商品開発も進んでいるので、3 年としております。特にインデックス投信では後発の低コストの商品が出てきておりますが、トラックレコードが 3 年以上のものを対象としています。

※資金純増の理由として確定拠出年金向けにも販売しているケースがあります。長期投資家にとって、この安定的な資金流入が見込まれる投信は信頼性が高いと言えます。現在対象外となっている DC 専用投信も、公募にも開放していただければ長期投資家にとって良い投資対象となると思います。

○ 優秀ファンドは以下の各項目についての順位を付与し、その合計点によって選定されます。

- ・アクティブ投信は対分類ベンチマーク超過リターンが高いもの
(各月の分類ベンチマークと比較した勝率)
- ・パッシブ投信はトラッキング・エラーが小さいもの
- ・シャープレシオが高いもの
- ・資金流入の標準偏差が小さいもの
- 同点の場合は、アクティブは 3 年のリターンが高い順、
パッシブはトラッキングエラーが小さい順、
アクティブとパッシブは 3 年のリターンで順序を決める

- ・アロケーション型はシャープレシオが高いもの
- 同点の場合は 3 年のリターンで順序を決める

※ アロケーション型のリスクコントロール型、TAA 型については、ノミネート投信の掲載のみとし、順位付けは行っておりません。

～ すべてのノミネートされた投資信託の健闘を称えて ～
一億人の投信大賞2019 全ノミネート投資信託 一覧

総合 順位	運用会社	つみたて NISA 対象	パッシブ	ファンド名
国内株式				
1	三井住友DS			三井住友・配当フォーカスオープン(配当フォーカス)
2	クローバーAM			コドモ ファンド
3	東京海上AM			東京海上・ジャパン・オーナーズ株式オープン
4	AM-One			企業価値成長小型株ファンド(眼力(ガンリキ))
5	日興AM	○		年金積立 Jグロース(DC Jグロース)
6	AM-One			新光日本小型株ファンド(風物語)
7	ステート・S		◎	ステート・ストリート日本株式インデックス・オープン
8	大和投信	○	◎	iFree 日経225インデックス
9	明治安田AM			新成長株ファンド(グローイング・カバーズ)
10	ニッセイAM	○	◎	〈購入・換金手数料なし〉ニッセイ日経平均インデックスファンド
11	三井住友DS	○		大和住銀DC国内株式ファンド
12	レオス	○		ひふみ投信
13	朝日ライフAM			朝日ライフ SRI 社会貢献ファンド(あすのはね)
14	ニッセイAM	○	◎	〈購入・換金手数料なし〉ニッセイTOPIXインデックスファンド
15	レオス	○		ひふみプラス
16	AM-One			MHAM 新興成長株オープン(J-フロンティア)
17	三井住友DS	○	◎	三井住友・DCつみたてNISA・日本株インデックスファンド
18	コモンズ投信	○		コモンズ30ファンド
19	鎌倉投信	○		結い 2101
20	AM-One		◎	DIAM国内株式パッシブ・ファンド
21	AM-One	○	◎	たわらノーロード 日経225
22	三菱UFJ国際投信			三菱UFJ バリュエ オープン
23	しんきんAM		◎	しんきんJPX日経400オープン
24	ポートフォリア			みのりの投信
外国株式				
1	AM-One			グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド(為替ヘッジなし)(《未来の世界》)
2	SBI AM	○	◎	EXE-i グローバル中小型株式ファンド
3	三菱UFJ国際投信			モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン(為替ヘッジなし)
4	フィデリティ投信			フィデリティ・グローバル・ファンド
5	セゾン投信	○		セゾン資産形成の達人ファンド
6	ユニオン投信			ユニオンファンド
外国株式(除く日本)				
1	大和投信	○	◎	iFree 外国株式インデックス(為替ヘッジなし)
2	ニッセイAM	○	◎	〈購入・換金手数料なし〉ニッセイ外国株式インデックスファンド
3	三井住友DS	○	◎	三井住友・DCつみたてNISA・全海外株インデックスファンド
4	三菱UFJ国際投信	○	◎	eMAXIS 全世界株式インデックス
5	AM-One	○	◎	たわらノーロード 先進国株式
6	インベスコ		◎	インベスコ MSCIコクサイ・インデックス・ファンド
7	野村AM	○	◎	野村インデックスファンド・外国株式(Funds-i外国株式)
8	SBI AM		◎	EXE-i 先進国株式ファンド
9	AM-One		◎	DIAM外国株式パッシブ・ファンド
外国株式(円ヘッジ)				
1	ステート・S		◎	ステート・ストリート先進国株式インデックス・オープン(為替ヘッジあり)
2	三菱UFJ国際投信			モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン(為替ヘッジあり)
3	AM-One	○	◎	たわらノーロード 先進国株式(為替ヘッジあり)
4	野村AM	○	◎	野村インデックスファンド・外国株式・為替ヘッジ型(Funds-i 外国株式・為替ヘッジ)
5	ビクテ投信			ビクテ・グローバル・インカム株式ファンド(1年決算型)円コース(グロイン・マイルド1年)
新興国株式				
1	三菱UFJ国際投信			エマージング株式オープン
2	SBI AM		◎	EXE-i 新興国株式ファンド
3	シュローダー			シュローダー・エマージング株式ファンド(1年決算型)(かぶしき花子)
4	野村AM	○	◎	野村インデックスファンド・新興国株式(Funds-i新興国株式)
5	AM-One	○	◎	たわらノーロード 新興国株式
6	三井住友トラスト	○	◎	SMT 新興国株式インデックス・オープン
7	日興AM		◎	インデックスファンド海外新興国(エマージング)株式(DCインデックス海外新興国株式)
8	大和投信	○	◎	iFree 新興国株式インデックス
国内債券				
1	三井住友DS		◎	三井住友・日本債券インデックス・ファンド
2	AM-One		◎	たわらノーロード 国内債券
3	ニッセイAM		◎	〈購入・換金手数料なし〉ニッセイ国内債券インデックスファンド
4	三井住友トラスト		◎	SMT 国内債券インデックス・オープン
5	日興AM		◎	インデックスファンド日本債券(1年決算型)(DC インデックス日本債券)
6	ニッセイAM		◎	ニッセイ日本インカムオープン(年1回決算型)(Jボンド(年1回決算型))
7	AM-One		◎	DIAM国内債券パッシブ・ファンド
8	AM-One		◎	日本債券ファンド
外国債券				
1	三菱UFJ国際投信			PIMCO インカム戦略ファンド(米ドルインカム)(年2回分配型)
2	ニッセイAM		◎	〈購入・換金手数料なし〉ニッセイ外国債券インデックスファンド
3	AM-One		◎	たわらノーロード 先進国債券
4	三菱UFJ国際投信			三菱UFJ 海外債券オープン
5	三井住友DS		◎	三井住友・DC外国債券インデックスファンド
6	AM-One			グローバル・ボンド・ポート(Dコース)
7	三井住友トラスト		◎	SMT グローバル債券インデックス・オープン
8	野村AM			野村PIMCO・世界インカム戦略ファンド Bコース(為替ヘッジなし 年2回決算)
9	AM-One		◎	DIAM外国債券パッシブ・ファンド
外国債券(円ヘッジ、部分ヘッジ)				

1	AM-One		◎	たわらノーロード 先進国債券<為替ヘッジあり>
2	AM-One			グローバル・ボンド・ポート(Cコース)
3	ステート・S		◎	ステート・ストリート先進国債券インデックス・オープン<為替ヘッジあり>
新興国債券				
1	三菱UFJ国際投信			エマーゼン・ソブリン・オープン(1年決算型)
2	日興AM		◎	インデックスファンド海外新興国(エマーゼン)債券(DCインデックス海外新興国債券)
3	大和投信		◎	iFree 新興国債券インデックス
4	三井住友トラスト		◎	SMT 新興国債券インデックス・オープン
国内REIT				
1	三井住友トラスト			Jリートアクティブファンド(1年決算型)
2	AM-One		◎	たわらノーロード 国内リート
3	三井住友トラスト		◎	SMT J-REITインデックス・オープン
先進国REIT				
1	ニッセイAM		◎	<購入・換金手数料なし>ニッセイグローバルリートインデックスファンド
2	AM-One		◎	たわらノーロード 先進国リート
3	三井住友DS		◎	三井住友・DC外国リートインデックスファンド
4	三井住友トラスト		◎	SMT グローバルREITインデックス・オープン
5	三菱UFJ国際投信			ワールド・リート・オープン(1年決算型)
アロケーション・安定型				
1	東京海上AM			東京海上・円資産バランスファンド(年1回決算型)(円奏会(年1回決算型))
2	三井住友DS	○	◎	三井住友・DC年金バランス30(債券重点)《マイパッケージ30》
3	大和投信	○	◎	ダイワ・ライフ・バランス30
4	ニッセイAM	○	◎	DCニッセイワールドセレクトファンド(債券重視型)
5	三菱UFJ国際投信		◎	三菱UFJ ライフセレクトファンド(安定型)
6	損保J日本興亜			ハッピーエイジング・ファンド/ハッピーエイジング60
7	HSBC投信			HSBC ワールド・セレクション(安定コース)《ゆめラップ》
8	りそなAM		◎	りそなラップ型ファンド(安定型)(R246(安定型))
9	損保J日本興亜			ハッピーエイジング・ファンド/ハッピーエイジング50
アロケーション・やや安定型				
1	三井住友DS			三井住友・ライフビュー・バランスファンド50(標準型)
2	大和投信	○	◎	ダイワ・ライフ・バランス50
3	ニッセイAM	○	◎	DCニッセイワールドセレクトファンド(標準型)
4	三井住友DS	○	◎	三井住友・DC年金バランス50(標準型)《マイパッケージ50》
5	HSBC投信			HSBC ワールド・セレクション(安定成長コース)《ゆめラップ》
6	明治安田AM			楽天資産形成ファンド《楽天525》
7	三菱UFJ国際投信		◎	三菱UFJ ライフセレクトファンド(安定成長型)
8	野村AM		◎	のむらっぴ・ファンド(やや保守型)
9	野村AM		◎	のむらっぴ・ファンド(保守型)
アロケーション・標準型				
1	日興AM		◎	財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)資産成長型(財産3分法-資産成長型)
2	三井住友トラスト		◎	SBI資産設計オープン(資産成長型)(S6(資産成長型))
3	ニッセイAM	○	◎	<購入・換金手数料なし>ニッセイ・インデックスバランスファンド(4資産均等型)
4	三井住友DS			三井住友・ライフビュー・バランスファンド70(積極型)
5	ニッセイAM	○	◎	DCニッセイワールドセレクトファンド(株式重視型)
6	大和投信	○	◎	ダイワ・ライフ・バランス70
7	三井住友DS	○	◎	三井住友・DC年金バランス70(株式重点)《マイパッケージ70》
8	野村AM		◎	のむらっぴ・ファンド(普通型)
9	損保J日本興亜	○		ハッピーエイジング・ファンド/ハッピーエイジング40
アロケーション・やや積極型				
1	野村AM	○	◎	野村インデックスファンド・内外7資産バランス・為替ヘッジ型《Funds-i 内外7資産バランス・為替ヘッジ型》
2	三菱UFJ国際投信	○	◎	eMAXIS 最適化バランス(マイミッドフィルダー)《マイミッドフィルダー》
3	GCI AM			GCIエンダウメントファンド(成長型)
4	セゾン投信	○	◎	セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド
5	アストマックス		◎	LOSA長期保有型国際分散インデックスファンド《LOSA 投資の王道》
6	HSBC投信			HSBC ワールド・セレクション(成長コース)《ゆめラップ》
7	野村AM	○	◎	のむらっぴ・ファンド(積極型)
8	三菱UFJ国際投信		◎	三菱UFJ ライフセレクトファンド(成長型)
9	りそなAM		◎	りそなラップ型ファンド(安定成長型)(R246(安定成長型))
10	三井住友DS			日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド(為替ヘッジなし/年2回決算型)
11	損保J日本興亜	○		ハッピーエイジング・ファンド/ハッピーエイジング30
アロケーション・積極型				
1	大和投信	○	◎	iFree 8資産バランス
2	三菱UFJ国際投信	○	◎	eMAXIS バランス(8資産均等型)
3	三井住友トラスト	○	◎	世界経済インデックスファンド
4	三井住友トラスト		◎	世界経済インデックスファンド(株式シフト型)
5	三菱UFJ国際投信	○	◎	eMAXIS 最適化バランス(マイストライカー)《マイストライカー》
6	りそなAM		◎	りそなラップ型ファンド(成長型)(R246(成長型))
7	損保J日本興亜	○		ハッピーエイジング・ファンド/ハッピーエイジング20
※ 対象ファンドとしてスクリーニングで残ったノミネート投資ですが、資産配分が変動する等のため順位付け評価外としました(順不同)				
	AM-One	リスクコントロール型		投資のソムリエ
	日興AM	リスクコントロール型		スマート・ファイブ(1年決算型)
	日興AM	リスクコントロール型		ファイン・ブレンド(資産成長型)
	ビクテ投信	TAA型		ビクテ・マルチアセット・アロケーション・ファンド《クアトロ》
	野村AM	TAA型		野村世界6資産分散投信(配分変更コース)
	ブラックロック	TAA型		ブラックロック・インデックス投資戦略ファンド《iバズル》
	ビクテ投信	TAA型		ビクテ・アセット・アロケーション・ファンド(1年決算型)《ノアリザープ1年》
	JPモルガン	TAA型		JPMベスト・インカム(年1回決算型)
	ステート・S	TAA型		AMC/ステート・ストリート・リスクバジェット型バランス・オープン(ステイブル)
	中銀AM	TAA型		先進国資産配分コントロールファンド<成長型>《コア成長》
	中銀AM	TAA型		先進国資産配分コントロールファンド<安定型>《コア安定》
	しんきんAM	TAA型		しんきん世界アロケーションファンド(積極型)《しんきんラップ(積極型)》
	アライアンス・B	ターゲット・イヤー型		アライアンス・バーンスタイン・財産設計 2020
	アライアンス・B	ターゲット・イヤー型		アライアンス・バーンスタイン・財産設計 2030

(参考) ノミネート外でしたが(投資地域・通貨・テーマなどの理由です)、他の条件をクリアしていた投資信託は以下となります

大和投信	日本株式(地域)	北海道未来の夢創生ファンド(北の夢切符)
明治安田AM	日本株式(テーマ)	明治安田女性活躍推進ファンド
大和投信	外国株式(米国)	iFree NYダウ・インデックス
アライアンス・B	外国株式(米国)	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Bコース(為替ヘッジなし)
アライアンス・B	外国株式(米国)	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Aコース(為替ヘッジあり)
三井住友DS	外国株式(米国)	三井住友・NYダウ・ジョーンズ指数オープン(為替ヘッジなし)
三菱UFJ国際投信	外国株式(米国)	eMAXIS NYダウインデックス
ゴールドマン・サックス	株式セクター/テーマ	netWIN GS インターネット戦略Aコース(為替ヘッジあり)
ゴールドマン・サックス	株式セクター/テーマ	netWIN GS インターネット戦略Bコース(為替ヘッジなし)
ニッセイAM	株式セクター/テーマ	ニッセイ・ワールドスポーツ・ファンド・メダリストAコース(為替ヘッジあり)
ニッセイAM	株式セクター/テーマ	ニッセイ・ワールドスポーツ・ファンド・メダリストBコース(為替ヘッジなし)
JPモルガン	インド株式	JPMインド株アクティブ・オープン
HSBC投信	インド株式	HSBC インド・インフラ株式オープン
フィデリティ投信	アジア地域	フィデリティ・アジア株・ファンド
AM-One	オセアニア債券	みずほ豪ドル債券ファンド(年1回決算型)(コアラの森)
三菱UFJ国際投信	オセアニア債券	三菱UFJ 豪ドル債券インカムオープン(年1回決算型)(夢実月)
フィデリティ投信	ハイイールド債券	フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド(資産成長型)
野村AM	インド債券	野村インド債券ファンド(年2回決算型)
大和投信	その他資産分散型	ダイワ米国リート・プラス(年2回決算型)為替ヘッジなし